



鳥海山 桑の木台湿原のレンゲツツジ



第 68 号
発行所
秋田市山王7-1-2

更生保護法人
秋田県更生保護援護協会
(編集)
秋田県更生保護編集委員会
(題字)
小 熊 良 悦
(印刷)
(株)アクティス

平成30年8月1日現在
保護司数 662名

目次

巻頭言.....	1	秋田県就労支援事業者機構.....	4
更生保護関係団体の動き		秋田保護観察所.....	4
秋田県更生保護援護協会.....	2	秋田県BBS連盟.....	5
秋田県保護司会連合会.....	2	秋田保護観察所人事異動.....	5
一筆啓上.....	3	速報 第68回“社会を明るくする運動”.....	6~7
サポートセンター開設のお知らせ.....	3	栄誉に輝く叙勲・褒章.....	8
秋田県更生保護女性連盟.....	3	保護司の異動.....	8
秋田至仁会.....	4	編集後記.....	8

更生保護関係者の皆様には、日頃から犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について御尽力いただいております、心からお礼を申し上げます。

さて、県ではこれまで、皆様方と共に「社会を明るくする運動」を展開するなど、更生保護について県民の理解を深める取組を進めてきたほか、地域生活定着支援センターにおいて、刑務所等を出所する高齢又は障害のある方に対して帰住先の調整や、年金又は障害者手帳の申請手続き等を支援するとともに、知的障害や薬物依存のある方に対しては専門機関での相談対応を行うなど、主に福祉サービスを必要とする方への支援を行っております。

こうした中、皆様もご承知のとおり、昨年十二月に策定された国の「再犯防止推進計画」では、安全で安心して暮らせる社会づくりに向けて、国・地方公共団体・民間が連携して再犯防止に取り組むことや、各自治体が地域の実情を踏まえた独自の計画を策定することなどが定められて



再犯防止の推進に向けて

秋田県知事
佐 竹 敬 久

おります。

現在、県では、保護観察所や検察庁、刑務所、少年鑑別所などと打合せ会議を開催し、国の計画の内容や全国の取組状況、今後の見通しなどについて意見交換を行っており、来年度には、法務関係機関に加え、保護司会連合会などの民間団体や地域生活定着支援センター等をメンバーとする「再犯防止推進協議会」を設置し、県の再犯防止推進計画を策定することにしております。

この協議会において、住まいの確保や雇用の場づくり、地域における受入れ・見守り支援体制の整備など、県の計画に盛り込む具体的な支援策の検討を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方の御協力、御支援をお願い申し上げます。

結びに、「社会を明るくする運動」や「再犯防止推進法」の趣旨が社会に浸透し、住民参加による安全・安心な地域づくりが一層進展していくことを期待するとともに、皆様方の益々の御活躍と御健勝を祈念して、私からの言葉とさせていただきます。

更生保護関係団体の動き

秋田県更生保護援護協会

★理事会・評議員会開催

ホテルメトロポリタン秋田において、三月十四日及び四月十八日に理事会を開催しました。前者では平成三十年度事業計画・収支予算について、後者では平成二十九年度事業成績・収支決算について審議され、いずれも全会一致で承認されました。

なお、三月十三日・四月二十六日評議員会が開催され、いずれの議案も承認されました。

★理事の異動

(新任) 清水 重輝

(平成三十年五月十日)

篤志者寄附金の御芳名

平成三十年一月以降、ご寄附を寄せられた方は、次のとおりとなっております。厚くお礼申し上げます。

- 一金 四十万円
布谷 博様
- 一金 三十万円
秋田銀行様
- 一金 二十万円
小畑 悟様
沢木 則明様
小熊 良悦様
細谷 重直様
尾形 和雄様
- 村岡 兼幸様
加賀谷文秋様
齊藤 満様
田口 昭一様
和田 仁様
- 一金 十万円
八島 國雄様
伊藤 勝子様
加藤 忠輔様
宮原 文彌様
官原 文彌様
曹洞宗保護司会秋田県支部様
- 辻 良之様
大内 睦子様
清水 重輝様
田代 苑子様

(新任) 田代 苑子

(平成三十年七月十日)

平成三十年度事業計画書(抄)

I 運営に関する事項

1 近年、刑法犯の認知件数は減少

しているものの、検挙者に占める再犯者の割合は一貫して増加しており、誰もが安心して心豊かに暮らせる地域社会を築くため有効な再犯防止の取り組みが求められるなど、更生保護活動のなお一層の充実強化が期待されている。

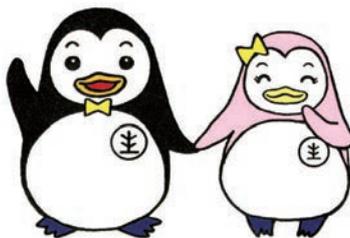
当協会は、これらの情勢を踏まえ関係機関・団体と連携のもと、

今日の更生保護に対する期待に適切に答えられるようにする。

2 より一層の事業の充実・発展を図るために、引き続き役員が一体となつて更生保護活動の啓発に努め、

会員及び篤志寄附者の発掘と維持に努め、収入財源の安定化を図る。

3 理事定数を考慮の上、理事の補充に努め、より一層の役員体制の充実を図る。



秋田県保護司会連合会

平成三十年度事業計画書(抄)

1 基本計画

近年、一般刑法犯の検挙人員は減少傾向にあるものの、このうち再犯者の占める割合は増加傾向にあり、犯罪や非行のない安全・安心な社会の実現には犯罪や非行を犯した人の立ち直りを助け、再犯・再非行を防止することが大切であり、社会復帰を支援することが理念とされます。

そのために、秋田保護観察所の助言・指導のもと、各地区保護司会及び関係団体と密接な連携を保ち、更生保護事業の進展に努める。

2 重点目標

- (1) 平成二十八年末に施行された「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき、昨年十二月十五日、再犯防止推進計画が閣議決定されたのに伴い、秋田県を始めとする各自治体と今まで以上に連携し、地方再犯防止推進計画の策定に向けた働きかけをするなど、保護司活動の理解と協力に努める。
- (2) 社会貢献活動の充実に努める。また、「刑の一部の執行猶予制度」に伴い薬物事犯者等の処遇の充実を期すため、秋田保護観察所及び医療・福祉等関係機関との連携をより一層強化する。
- (3) 保護司候補者検討協議会及び更生保護活動の拠点である「更生保護サポートセンター」を設置希望している地区には支援する。

平成29年度 秋田県更生保護援護協会収支決算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入総額 8,211,731円 支出総額 8,209,745円

収入の部

科目	予算額	決算額
補助金等収入	658,000	492,000
寄附金収入	4,651,000	4,430,000
財産収入	630,000	623,731
会費収入	3,150,000	2,617,000
雑収入	41,000	49,000
合 計	9,130,000	8,211,731

支出の部

科目	予算額	決算額
一時保護事業	924,600	696,800
事務費	116,600	111,800
金品給与費	400,000	315,000
就労援助費	408,000	270,000
連絡助成事業	7,545,900	6,940,794
事務費	1,090,900	1,073,603
啓発費	580,000	597,600
連絡調整費	980,000	866,518
助成費	4,895,000	4,403,073
管理費	627,700	572,151
予備費	31,800	0
合 計	9,130,000	8,209,745

一筆啓上

「桜を見る会」に招かれて



秋田県保護司会連合会
会長 宮原文彌

この度、安倍総理大臣の「桜を見る会」に招待され、本年四月二十一日、かつての内藤新宿、新宿御苑での同会に、夫婦で出席させていただきました。

この日は真夏日で、どこまでも抜けるような青空でした。長い間冬空に慣れている私共には眩しい景色でした。

新聞報道によると招待客数は二万七千五百名とか。総理のご挨拶はスピーカーから聞きました。広大な敷地に繁茂する大樹木は正に大都会のオアシスそのものでした。待望の桜は新緑に様変わりしましたが、丘陵や池の辺りに咲く大株のツツジは見事でした。

「桜を見る会」終了後、更生保護会館へ向かいました。今年招待されたのは各地の保護司と配偶者14名ほどを含め20数名でした。

秋本直美法務省保護局長をはじめ更生保護を司る関係者の皆様と懇談会の席を共に致しました。秋本直美保護局長のご挨拶、乾杯を戴き懇談会に入りましたが、局長は各地の皆様のご紹介や歓談にも確り耳を傾けられ、気遣いの優しい姿で、隣に座った私共にも声を掛けてくださり、畏れ多く緊張いたしました。

振り返ってみるとアツと言う間の50年。

沢山の人の支えられお陰様で今が在ります。

この節目に有り難く更生保護のご褒美を戴き深く感謝し精進して参ります。



「桜を見る会」新宿御苑にて

北秋田地区保護司会
更生保護サポートセンター開設

センター長 佐藤進一

当会の念願でありましたサポートセンター(以下・サポートセン)が、七月十八日、北秋田市のご厚意により宮前町庁舎内に開設することができました。県内では十一番目の開設となります。

開所式には、五島保護観察所長、北秋田市副市長、金田勝年衆議院議員大館事務所後援会の吉田顧問、北秋田警察署長、北秋田地区更生保護女性の会会長、市の担当者及び当会会員が出席し、挙行いたしました。

サポートセン開設にあたり、秋田保護観察所及び近隣保護司会や関係機関等の皆様に厚くお礼申しあげるとともに、今後とも宜しくご指導お



願いました。

〒〇一八一三三二五

北秋田市宮前町四十一五

宮前町庁舎(北秋田市税務課庁舎一階和室)

TEL 〇二八六一六二一二七二

FAX 同

センター長 佐藤進一

企画調整保護司十名

月・水・金(午前九時〜午後四時)

秋田県更生保護女性連盟

会員数 平成三十年五月一日現在
二十四地区 一、八五二名

★秋田県更生保護女性連盟総会

五月十一日秋田ビューホテルにて
秋田保護観察所久野昌美企画調整課
長、秋田県保護司会連合会佐藤進一
副会長、秋田県BBS連盟菅原大会

長をご来賓にお迎えし、会員一三二名参加の下、開催されました。総会では議案のすべてが可決・承認され新年度がスタートしました。午後の研修では、前秋田地方気象台長で現在は防災気象官の和田幸一郎氏より「温暖化ってナニ?」の演題でご講演をいただきました。地球温暖化の現状とは?今後、地球はどうなっていくのか?私たちのできる温暖化対策とは?一昨年の岩手、昨年の秋田での大雨災害等実際に関わった貴重なお話を聞くことができ、これからの更生会の活動にとっても参考になりました。

★五十五回記念

「日本更生保護女性の集い」

六月五日、東京有楽町朝日ホールにおいて全国より会員が集い開催されました。席上日本更生保護女性連盟副会長として綱領唱和を秋田県連盟太田宥子会長がいたしました。秋田県から次の方々が表彰されました。

・法務大臣感謝状

- (西仙北) 菅原 幸子
- (由利本荘) 中川 節子

・日本更生保護女性連盟会長表彰

- (秋田) 小鎌 和子
- (湖東) 島崎 順
- (大館) 能登谷 清恵
- (臨港) 富樫 明子

★今後の主な行事

◎研修旅行

九月四日〜五日(東京)

◎東北地方更生保護女性会員研修会

結成五十周年記念式典
九月二十六日〜二十七日(秋田)



秋田県BBS連盟

★東北地方BBS連盟理事会

四月七日、仙台市で開催。竹中副会長が出席し、今年度の事業計画、予算等のほか東北地連六十周年記念事業について協議した。

★特定非営利活動法人日本BBS連盟総会

五月十九日から二十日にわたり、更生保護会館で開催され、黒木副会長が出席した。

★東北地方BBS大会

六月九日から十日にわたり、宮城県岩沼市で開催され、東北管内のBBS会員ほか関係機関約百名が参集。研修では、ネットいじめやDV、友達活動と学習支援についての事例研究を行った。

★「ハングルース」青年教室の通年開催

秋田地区BBS会が中心となり、障がいのある青少年と地域行事やレクリエーションなどの余暇活動を楽しみむ交流を通年で行っている。五月はボウリング大会を行った。

★天使園学習ボランティア

秋田地区BBS会が中心となり、秋田市保戸野にある児童養護施設、聖園(みその)天使園の子どもたちに週一回、毎週土曜日午前九時から十時まで学習ボランティアを行っている。

★社会を明るくする運動への参加

社会を明るくする運動強調月間の開始に当たり、開幕行事として七月二日に秋田駅で関係機関や団体とともに広報活動を行った。

★矯正展への参加

七月一日に秋田刑務所でのイベント、矯正展に参加した。BBS会員



や更女、観察所関係者で広報活動を行うほか、バルーンアートをプレゼントする等、子どもたちに楽しんでもらうことを新たにを行った。

秋田保護観察所人事異動

(平成三十年四月一日付)

転入

- 統括保護観察官 島山 清寿
- (盛岡観) 統括保護観察官
- 社会復帰調整官 下野 共致
- (青森観) 社会復帰調整官
- 保護観察官 金森 直子
- (盛岡観) 保護観察官
- 法務事務官 高橋 典花
- (新規採用)

転出等

- 統括保護観察官 松本 邦典
- (福島観) 統括保護観察官
- 社会復帰調整官 山川 浩夢
- (青森観) 統括社会復帰調整官
- 保護観察官 千田 一文
- (盛岡観) 保護観察官
- 法務事務官 神下 結
- (仙台観) 法務事務官

転入者のあいさつ



統括保護観察官 島山 清寿

本年四月一日付けの人事異動で、盛岡保護観察所から参りました島山と申します。地元秋田での勤務は、二年前より三回目となり、また勤務年数も通算するに及ぶ長く、その分甘えだけが強くなつていく自分自身の怖さを感じております。ただ、今回はこれまでと違った立場で業務に携わ

るため、身の引き締まる思いであります。浅学非才の私ではありますが、秋田県の更生保護関係者の皆様とはもちろんのこと、関係機関団体等との連携を図りながら、少しでも充実した更生保護活動に取り組めるように努力して参りたいと思っておりますので、引き続きのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



社会復帰調整官 下野 共致

この度、青森保護観察所から人事異動いたしました。当初、はじめての単身赴任ということで、家族と離れる寂しさや秋田県での生活の不安もありましたが、職場や地域の皆様によくしていただき、最近では、新しい環境にも大分慣れてきました。実際に秋田県に来てみると予想以上に美味しいお米やお酒、名物そして、有名なお祭りがあることに気づかされました。さて、秋田県の更生保護につきましては、医療観察業務等を通して、少しでも地域に貢献できるように努力していきたいと考えています。秋田県の更生保護、精神保健福祉関係者の皆様には、お世話になると思っておりますが、どうかよろしくお願いたします。



保護観察官 金森 直子

この四月に盛岡から異動になりました。当地での生活は新採用の時から数えて三度目、通算十年目となりま

す。皆さんとまた一緒に働けることを嬉しく思っております。四年振りに秋田に帰って来て改めて思うことは、空が広くて表情が豊かだということ。薔薇色に染まった夕空を見られた時などは、格別な気分になります。盛岡は盆地で起伏が多いため、近くの山々に目がいきがちで、あまり空を見上げることがなかつたせいかもしれません。庁舎の窓から見える空はとても狭いのですが、時々流れゆく雲を眺めつつ、あれこれと想いを馳せております。

秋田は私にとって第二の故郷です。微力ながら当地のために尽くしたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。



企画調整課庶務係 高橋 典花

この度、新採用職員として秋田保護観察所で勤務させていただきますことになりました。高橋と申します。出身は宮城県で、大学時代は四年間青森におりました。観光や修学旅行で岩手、山形、福島は訪れたことがあったのですが、秋田に訪れたことは一度もなく、これを機に初めて東北を制覇することができました。秋田に来てまだ四か月ほどですが、街の美しさ、食のおいしさ、そして人の温かさなど魅力を感じているところがあります。まだまだ未熟者で、何かと皆様にご迷惑をおかけすることがあると思いますが、この一年で多くのことを学び、更生保護を支えるために一杯努めて参ります。どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。

8回 明るくする運動

明るくする運動

立ち直りを支える地域のチカラへ
ってのお願い

ての国民が、犯罪や非行の防止と、
いて理解を深め、それぞれの立場
ない安全で安心な地域社会を築く

は、犯罪や非行からの立ち直りに取
、地域の中で適切な「仕事」や「居
責任ある社会の一員となるよう支
る社会を構築することが重要です。
推進に関する法律に基づき、政府と
を策定しました。「推進計画元年」
施するため、国、地方公共団体、
した人の立ち直りに向けた取組を
す。

する運動」と再犯の防止に向けた取
犯罪のない幸福な社会づくりに取
黄色い羽根」のもと、様々な分野
ますよう御協力をお願いします。

三番



を掲げてサポーターにPR



ブラウブリッツ秋田の試合会場で
社明グッズの配布



7/1 矯正展

暑いなか、ようこそ!



ビスケットをどうぞ



大臣メッセージ伝達

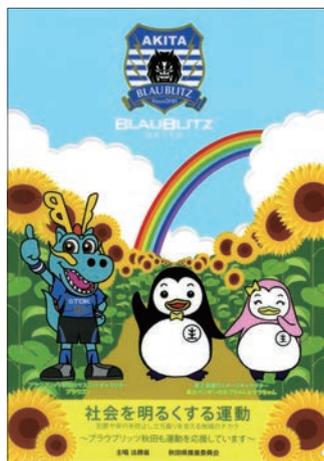


7/2 秋田駅

堀井副知事のごあいさつ



秋田駅改札付近にてリーフレット配布



ホゴちゃんクリアファイル



ホゴちゃんのリーフレット



北秋田



佐藤会長あいさつ



映画「君の笑顔に会いたくて」上映準備

モデル地区

速報

第6

“社会を明るくする運動”

第68回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りの推進に当たって～

“社会を明るくする運動”は、全日本をあげて犯罪や非行の防止に力を合わせ、犯罪や非行の防止のための全国的な運動です。

安全で安心な国づくりのために、地域を再建し、地域に受け入れられる場所を確保することなどにより、誰もがやり直すチャンスがふたばる。

昨年12月には、再犯の防止等として初となる「再犯防止推進計画」となる本年は、この計画を着実に実施し、民間が一体となって、犯罪や非行を防止する一層強力に推進することが重要である。国民の皆様には、“社会を明るくする運動”の社会的意義を御理解いただき、御参加の決意のしるしである「幸福のたすき」を着用し、多くの方々に御参加いただき

平成30年2月26日
内閣総理大臣

安倍

秋田臨港



追分駅前金足農業高校生徒がグッズ配布



上野泰夫講師の講話



7/16サッカー



ハーフタイムの間に横断幕

横手



横手地区保護司会長から横手市長へ内閣総理大臣メッセージ伝達



あやめ祭り会場にて社明PR



たすきとホゴちゃんTシャツと社明グッズ

栄誉に輝く
叙勲・褒章

春の叙勲・褒章

(平成三十年四月二十九日)

平成三十年度春の叙勲及び褒章を受けられました管内の更生保護関係者の方々は、次のとおりです。
永年の御功労・御功績によりめでたく受章されました皆様にご心からお祝いを申し上げますとともに、なお一層の御健勝と御活躍を祈念申し上げます。
(敬称略)

瑞宝双光章

(更生保護功労)



伊藤 勝子
(横手地区保護司)

藍綬褒章

(更生保護功績)



中島 トメ子
(潟上湖東地区保護司)

保護司の異動

依願解職

一月三十一日 小野甚左衛門(秋田(臨港))
二月二十八日 物部 協子(大曲)
三月三十一日 秩父 孝郎(秋田(東))

(敬称略)

新任

(平成三十年七月一日付)

伊藤 精一 (秋田(東))
片岡 彦一 (秋田(中央))
五十嵐 登彌 (秋田(中央))
奥山 一 (潟上湖東)
鈴木 政一 (秋田(臨港))
奈田 重徳 (鹿角)
齋藤 信子 (鹿角)
和田 壽子 (鹿角)
磯部 義光 (横手)
藤谷 彦彦 (横手)
菅 通明 (大曲)
高橋 葉子 (大曲)
千高 葉子 (大曲)

任期満了

(平成三十年六月三十日付)

三月三十一日 湊 久美子 (秋田(中央))
三月三十一日 鈴木 憲一 (本荘)
三月三十一日 武田 敏雄 (湯沢)
六月三十日 酒出 キエ (角館)

映画「君の笑顔に会いたくて」
上映決定!

大沼えり子原作

県内各地で上映されます。皆様ふるってご参加下さい。



★北秋田 8月23日(木)
14:00 / 16:30 / 18:30
北秋田市文化会館(ファルコン)
★能代 9月15日(土)
13:30 / 15:30
能代市文化会館中ホール
★秋田 9月20日(木)
10:00 / 13:00 / 16:30 / 18:30
秋田市文化会館小ホール
★大館 10月4日(木)
14:00 / 16:00
大館市文化会館中ホール

西日本豪雨お見舞

このたび、西日本を襲った「数十年に一度」と思われる記録的な豪雨は、平成になって最悪と言われるほどの災害となりました。お亡くなりになられた多くの方々にご心からお悔やみを申し上げますと共に被災された方々にお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧復興をお祈りいたします。

編集後記

『学道用心集』第三章は、「仏道は必ず行によって証入すべきこと」ということでお示しになっております。仏道というものは「行」を絶つてはならない。ただ頭の中で理解し、ただ話をするだけでは仏道ではありません。やはり「行」を修することによって証入するという、「証得証入」という言葉がありますが、「しよう」という文の「証」「あかし」ということです。私はこれこれ調べたとか、紙に書いたものが「証」ではなく、体についてたものが「証」であります。自分の全身心にこれを行することが「証」でもあります。ですから必ず仏道と入すべし、証入することです。筆の運び方、字を書くときに練習をしなかつたならば字は上達しません。ならつたならばそれを常に心がけ筆を持って、稽古をするということ、練習をするということです。歩けば必ず足跡がつきます、我々の目には見えなくても。この頃は化学分析すれば、どういふものを履いて、どの道を通ったかまで分かる。昔は雪道ならば、裸足で歩いたとか長靴を履いて歩いたとか、長靴の形はこうであったとか、そういうように必ず雪道には足跡がつきますが、雪道でなくとも、自分の足跡というものは必ず歩めばつくものです。足跡だけは必ず生じます。私どもが生まれてから今日まで三十年、五十年、七十年、八十年の足跡は判然として残っています。ごまかすことはできません。如何なものでしょう。 櫻田 元宏

編集委員

櫻田 元宏 (編集委員長)
加賀谷文秋 新野 建臣
北林 暢子 伊藤 妙子
久野 昌美 高橋 毅
菊地 皆美